

研修 評価

研修名	看護職のための医療安全～一人ひとりが取り組む医療安全～				
領 域	ラダーと連動した継続 教育医療安全研修	会場	新潟県看護 研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：9,240 円
対 象	学習段階レベル（Ⅰ・Ⅱ） 募集数(80人) 応募数(75人) 参加数(75人) 会員数(62人) 非会員数(13人)				
日 時	令和 6 年 6 月 27 日（木曜日） 10：00～16：00				
ねらい（目標）	医療安全に関する基本的な考え方を学び、リスク感性を高め安全な看護実践につなげることができる				
講 師	長谷川恭子氏 新潟白根総合病院 医療安全管理部 副部長				
内容・方法	○講義内容 ・医療事故防止の基礎知識の確認 ・看護職が起こしやすいインシデントと傾向（薬剤・日常生活・コミュニケーション） ・危険予知トレーニング（KYT） ○研修方法 ・講義・演習				
結 果	○参加者数 75 名 94% 【達成】・未達成】 ○アンケート結果 ・理解度 100% 【達成】・未達成】 ・自己課題の達成度 100% 【達成】・未達成】 ○受講者の意見 ・GW で KYT を実際にすることで自分では気がつかない視点がたくさん出てきており、考え方の幅が広がったと感じた。人間の認知特性から実際の危険予知までの段階的な説明がわかりやすかった。本研修を参考に自身の病院でも研修を行いたい。一部資料が小さく見えないものがあつた。				
評価・総括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した】・達成しなかった】 ・テーマ・目標・企画内容・時間配分など：研修内容の理解度、満足度、課題達成の結果から、達成できた。 ・アンケート結果：KYT は自部署でも役立てられる、GW で他者の考えを聞くことができ、医療事故防止のために危険を予知し看護実践できるという意見が多かった。 ○総括：KYT は好評であり実践で役立てられるため今後も継続したい。受講者は経験年数 1～10 年が 75%を占めており、レベルⅠ、Ⅱ対象の内容で医療安全の導入研修としては妥当である。 ・受講者は、経験年数 10 年未満が多く内容的にも整合性があつた。 ・アンケート入力時間を時間内に確保したため、回答率 100%だった。				
課 題	・特になし				
担当者	医療・看護安全委員				

